

『身体は食べたもので作られる 心は聞いた言葉で作られる』

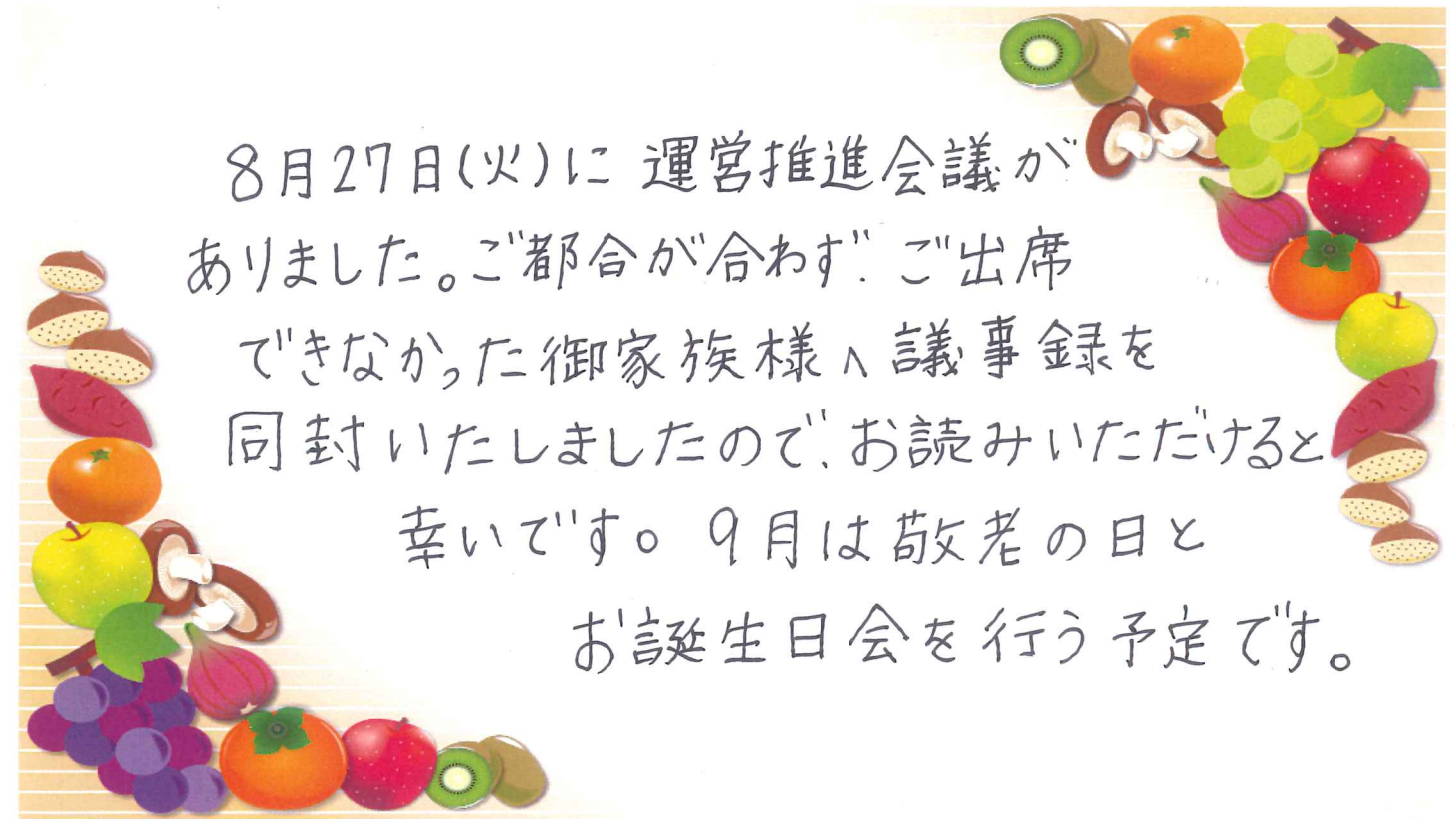
乙武洋匡さんのお母さんのお話です。乙武さんは、産まれた時から四肢障害でした。手と両腕と両足がなく肩から指が出ていて太ももの付け根から足の指が出ていました。初めての子供でしたので、病院の先生はお母さんと乙武さんを合わせなかったそうです。なぜならば、出産直後のホルモンバランスの悪い母体、そんなお母さんの状態で乙武さんに合わせることは、これまでの経験上、気が触れる可能性があるからでした。ですから、今は保育器に息子さんは入ってらっしゃいます。命に別状はありません。数日経ったら、必ず大丈夫になるので安心して下さいねと、嘘を言って会わせなかったそうです。そして数日経って、お母さんのホルモンバランスも少し整ってきて、しかも何日も会わないと、逆にそれが不安になる可能性があるから、いよいよ対面するということを決めます。それでも、もしかしたら会った瞬間に気を失う可能性があるから、万全の体制で対面したそうです。そしてその状態の乙武さんをみた時に、お母さんは何と言ったか？『なんて可愛い子なの！』『いい？あなたは何でもできるのよ！』この二言を、お母さんは大人になるまで毎日言い続けたそうです。なんて可愛いの！あなたは何でもできるのよ！乙武さんが小学校に上がって、同級生にイジメられます。それでもお母さんは、毎日、あなたは本当に可愛い！何でもできるのよって言い続けたそうです。乙武さんは、大人になってこう言います。僕は、手足がなく不便なことはあったが、何不自由なく大人になった！僕は、自分が大好きなんだ！彼はものすごく自分が大好きなんです。だから自分が思ったことは、全部実現しています。本も書いた。講演会もやった。杉並小学校の教員もやった。議員にもなった。あまりにも自信に溢れていて、女にモテすぎて、全ての女性は俺を愛していると思って、いろいろ手をつけて議員はクビになった。障害を持って産まれた子というのは、セルフイメージがあまり上がらない傾向にあるそうです。でも彼は違いました。今は結婚して子供も生まれ、休みの日は子供とキャッチボールをします。彼は手がほとんど普通の人と違うので、スポーツ用品展に特殊なグローブを専用で作らせて、そして息子にボールとグローブを渡し、『よし！投げろ！でもな、父ちゃんは真ん中しか取れないから、真ん中に投げるんだぞ！すごいお前は天才だ！何でもできる！』って子供を育てています。私たち人間は、聞いた言葉で作られるんです。日々、人と関わる私たちの仕事にも通じる教示ともとれる気がしましたので皆さんと共有させていただきました。

感謝

アウル 宮崎直人

川又 (川又幸子)

様が題名を書いてくださいました



8月27日(火)に 運営推進会議がありました。ご都合が合わず、ご出席できなかつた御家族様へ議事録を同封いたしましたので、お読みいただけると幸いです。9月は敬老の日とお誕生会を行う予定です。



- 〈今日の出来事〉
- ・バーベキュー
  - ・お誕生会
  - ・訪問美容
  - ・運営推進会議
  - ・盆踊り

### 編集後記

8月は暑い日が続きましたが、皆様体調を崩す事なく過ごされておりました。季節の変わり目、今後も体調を万全に整えて支援できるよう努めて参りたいと思います。

### 入居のご相談について

ご家族が『もしかしたら認知症かも？』グループホームに入居したい、グループホームを見てみたい、などなど気軽にご相談、ご見学ください。また、今入居されている方のご家族の皆様も生活の相談等、気軽に声をかけて下さい。

担当窓口 犬山



お散歩



賑やかなリビング



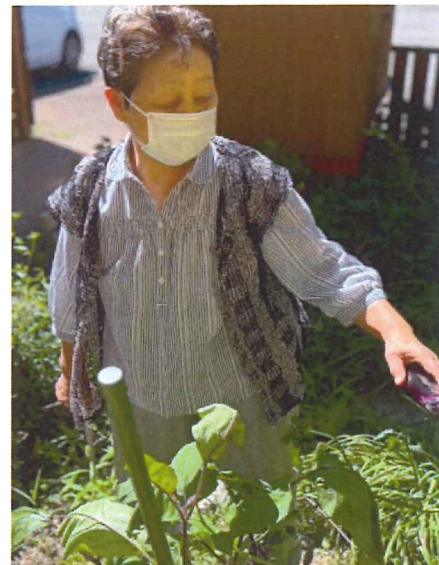
たこやきパーティ~!!



真剣に読んでいます!!

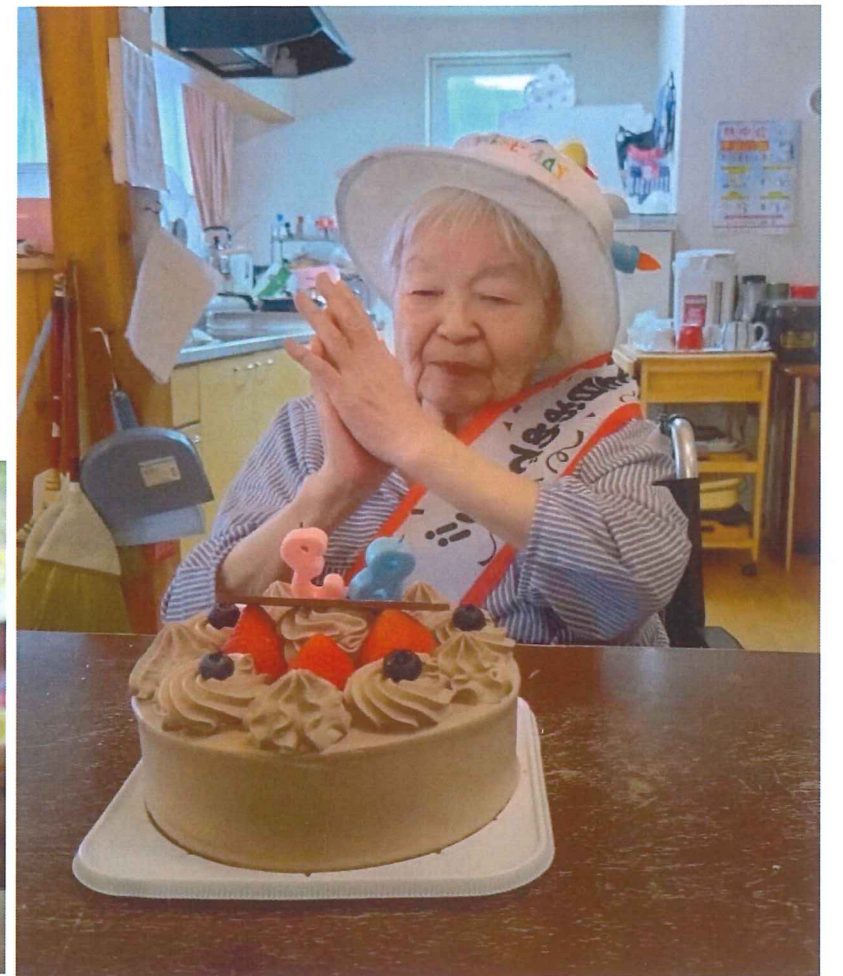


おいしい野菜が採れました♡



町内会の盆踊り~♪

おいしそう~♡



ピッカピカ ♪

外で食べるとおいしいね!!

笑顔がステキ

happy birthday ♪